

令和7年度事務事業評価（令和6年度事後評価）

教育部

所属名	事務事業名	ページ番号
図書館	図書館運営事業	2
図書館	分室・自動車図書館運営事業	3
図書館	情報の発信	4
図書館	読書活動支援事業	5
図書館	資料整備事業	6
図書館	諸富館運営事業	7
図書館	大和館運営事業	8
図書館	富士館運営事業	9
図書館	三瀬館運営事業	10
図書館	川副館運営事業	11
図書館	東与賀館運営事業	12
図書館	久保田館運営事業	13

令和7年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	図書館運営事業	事業期間	平成 8 ~ 令和 年度
担当部署・係名	図書館 総務企画係	担当課長名	八谷 小百合
総合計画における位置づけ	政策	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち	
	施策	26自ら学ぶ生涯学習の推進	
	基本事業	多様な学習機会の提供	

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	電算システムを駆使し、本など図書館資料の貸出・返却をはじめ蔵書管理・予約等の業務を適正に遂行し、利用者への利便性と正確性を備えた信頼される多様なサービスの提供を実施する。また館内の清掃、警備、設備運転管理・保守、修理等を行い、利用者が図書館施設・設備を常に快適に利用できるよう努める。				
事業の対象者	市民及び図書館利用者				
令和6年度主な活動実績	設備や機器の老朽化や能力低下がみられる図書館本館を改修して、単に本を読む、借りる、学ぶだけでなく、誰にとっても開放的で、自由にのびのびと過ごすことが出来る新しい図書館「SAGA LIBRARY PARK」とするための基本構想・基本計画を策定した。また、寄付等を活用して電子図書館の充実を図った。				
決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	147,265	156,205	153,779	144,061	164,408
うち佐賀市の負担額	145,803	154,654	152,135	142,391	164,408

2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
市立図書館のサービスは充実していると回答した人の割合						%
R2 実績	R3 目標	R4 目標	R5 目標	R6 目標		
65.9	66.3	66.7	67.1	67.5		
	63.1	65.2	62.6	61.9		

成果指標②						単位
市立図書館のサービスに満足している利用者の割合						点
R2 実績	R3 目標	R4 目標	R5 目標	R6 目標		
82.6	83.1	83.6	84.1	84.6		
	77.8	87.1	87.4	93.9		

3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
③達成できていない	利用者満足度は前年度から大幅に上昇した。これは、「図書館への手紙」で意見の多かった「空調」「トイレ」「照明」「駐車場」について、改善を施したことに対する評価と思われる。ただし、サービス充実度は前年度比で若干低下している。これは、自動車図書館サービスについて、昨今の地球沸騰化により「熱中症警戒アラート」発令時は運行中止としたことによるものと考えられる。

今後の改善策、対応策等

引き続き、利用者が図書館施設・設備を常に快適に利用できるよう運営に努める。
また、予定している図書館本館の大規模改修や、電子図書館の資料数の充実など、利用者の利便性の向上に向けて事業を進め、満足度の向上を図りたい。

令和7年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	分室・自動車図書館運営事業	事業期間	平成 8 ~ 年度
担当部署・係名	図書館 サービス係・総務企画係	担当課長名	八谷 小百合
総合計画における位置づけ	政策	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち	
	施策	26自ら学ぶ生涯学習の推進	
	基本事業	多様な学習機会の提供	

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	市街周辺部および遠隔地に居住する市民に図書資料の貸出サービスを行うため、地区公民館内に分室を設置して地域住民の便宜を図るとともに、自動車図書館を運行し、南部・北部の遠隔地等を定期的に巡回する。				
事業の対象者	市街周辺部および遠隔地に居住する市民				
令和6年度主な活動実績	<ul style="list-style-type: none"> 市街周辺部の地区公民館に6分室を運営した。 市内遠隔地においては自動車図書館を運行し各ステーションを巡回した。 				
決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	36,149	39,704	39,459	40,907	53,292
うち佐賀市の負担額	36,149	39,704	39,459	40,907	53,292

2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
1分室当りの貸出者数						人
R2 実績	R3 目標	R4 目標	R5 目標	R6 目標		
6,653	6,900	7,100	7,300	7,500		
	7,081	6,740	6,297	6,383		

成果指標②						単位
自動車図書館の年間貸出者数						人
R2 実績	R3 目標	R4 目標	R5 目標	R6 目標		
855	900	950	1,000	1,050		
	795	827	684	786		

3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
③達成できていない	分室は前年度より若干の利用増となった。自動車図書館は、前年比で15%近くの貸出者数の増加となった。昨今の地球沸騰化により、「熱中症警戒アラート」発令時は運行中止としたことで巡回数が減ったため、巡回時に確実に資料を確保しておきたいという心理が働いたものとする。

今後の改善策、対応策等

分室については、より身近な図書館として利用していただき、貸出数の増加に繋げるイベント等を考案していきたい。自動車図書館については、効果的な巡回計画を再考するとともに、イベント等でその存在を紹介するなど、市民に対する認知度を上げる広報活動を行っていく。

令和7年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	情報の発信	事業期間	平成 8 ~ 令和 年度
担当部署・係名	図書館 総務企画係	担当課長名	八谷 小百合
総合計画における位置づけ	政策	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち	
	施策	26自ら学ぶ生涯学習の推進	
	基本事業	多様な学習機会の提供	

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	図書館を市民に身近な存在に位置づけ、必要とされる様々な情報を広く市民に提供するため、広報誌・ホームページ等により図書館情報を発信する。また講演会や講座、展示イベント等を企画し開催する。				
事業の対象者	市民及び図書館利用者				
令和6年度主な活動実績	各種イベントにより集客を促し、同時に館内掲示、広報誌、ホームページ・SNS、ラジオ放送や市政記者への投げ込みなど、さまざまな媒体により情報発信を行った。また館報「図書館だより」を事業者へ配布した。				
決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	4,850	4,301	4,329	5,032	5,971
うち佐賀市の負担額	4,850	4,301	4,329	5,032	5,971

2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
イベントのアンケート回答者数のうち「良かった」とした人の割合						%
R2 実績	R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	目標	実績
85	87	89	91	95	85	98
	85	94	93			

成果指標②						単位
イベントへの全参加者数						人
R2 実績	R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	目標	実績
212	300	600	800	1,000	212	1,319
	403	771	1,341			

3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
①達成している	参加申込方法の簡素化やコロナ禍による参加人数の制限をなくしたイベントがあったことなどにより、イベントの開催日数が昨年度より少ないにもかかわらず参加者数は昨年度と同等であり、目標を大きく上回ることとなった。また、イベントの内容などについても参加者に配慮した環境を提供したことなどにより、満足度についても非常に高い成果が得られた。

今後の改善策、対応策等

イベントについて、参加者の満足度を高められるよう、アンケートの結果も参考としながら企画・開催を行っていく。また市民が参加して発表する、いわゆる市民参加型のイベントも引き続き開催していき、図書館を利用したことがない市民にもイベントを通じて図書館へ関心を持ってもらうようにしていく。

令和7年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	読書活動支援事業	事業期間	平成 8 ~ 年度
担当部署・係名	図書館 サービス二係	担当課長名	八谷 小百合
総合計画における位置づけ	政策	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち	
	施策	26自ら学ぶ生涯学習の推進	
	基本事業	多様な学習機会の提供	

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館の資料を使って調べる方法を学ぶ講座等の開催やレファレンス(調べもの相談)サービスの充実を図り、市民の課題解決のための図書館の利用を促進する。 ・小中学校への団体貸出等を行い、学校での読書活動を支援する。また、読書ボランティアを育成する講座を開催し、図書館や学校での活動を支援する。 ・図書館利用に障がいのある市民の図書館利用や読書活動を支援する。 				
事業の対象者	市民及び図書館利用者				
令和6年度主な活動実績	<ul style="list-style-type: none"> ・調べものコーナーや児童コーナーでのレファレンス(調べもの相談)サービスの実施。 ・図書館を使った調べる学習講座・コンクール、読み語り講座等の開催。 ・小中学校への団体貸出の実施。 ・ハンディキャップ宅配サービスの実施。 				
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	2,845	6,804	6,371	6,393	7,174
うち佐賀市の負担額	2,845	6,552	6,135	6,176	7,174

2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
児童コーナーの充実・利用のしやすさ(本館利用者アンケート)						%
R2 実績	R3 目標	R4 目標	R5 目標	R6 目標	R6 実績	
98.2	98.3	98.4	98.5	98.6	96.6	
	95.3	90.3	90.7			

成果指標②						単位
調べものコーナーの充実・利用のしやすさ(本館利用者アンケート)						%
R2 実績	R3 目標	R4 目標	R5 目標	R6 目標	R6 実績	
96.5	96.7	96.9	97.1	97.3	95.3	
	86.7	86.8	89.7			

3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
③達成できていない	・調べものコーナー及び児童コーナーの充実については、目標値には達していないが上昇傾向がみられる。

今後の改善策、対応策等

・児童コーナー及び調べものコーナー担当者のレファレンス(調べもの相談)のスキルアップを図り、利用者の満足度を上げていく。

令和7年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	資料整備事業	事業期間	平成 8 ~ 年度
担当部署・係名	図書館 サービス二係	担当課長名	八谷 小百合
総合計画における位置づけ	政策	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち	
	施策	26自ら学ぶ生涯学習の推進	
	基本事業	多様な学習機会の提供	

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	市民が生涯にわたって自主的な学習を行うため、図書資料、視聴覚資料、郷土・行政資料、新聞、雑誌など、幅広く奥行きのある蔵書の収集、整理、保存に努め、市民の知的欲求を満たす。				
事業の対象者	市民及び図書館利用者				
令和6年度 主な活動実績	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館資料収集方針に基づき、利用統計による現状分析や予約リスト等も参考に、全ての分野において多様かつ新鮮な資料の収集。 ・除籍資料のうち、状態の良いものについては、市立の小中学校、市の関連施設、イベントを通じた市民への配布を行った。 				
決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	58,041	57,485	56,672	57,315	63,021
うち佐賀市の負担額	38,325	41,299	45,791	47,403	63,021

2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
市民一人あたりの貸出点数						点
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
6.4	6.6 6.9	6.7 6.6	6.8 6.2	6.9 6.1		

成果指標②						単位
蔵書回転率（貸出点数／所蔵数）						回
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
1.9	1.9 2.0	2.0 1.9	2.0 1.8	2.0 1.8		

3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
③達成できていない	令和6年度の本館来館者数については、令和4年度と比較すると増加しているが、全館の貸出点数が減少しているため成果指標の数値は減少傾向となり、目標達成とはならなかった。

今後の改善策、対応策等

- ・多様なニーズに対応できるよう情報収集や蔵書の把握に努め、選書の質の向上を図るとともに適切な除籍を行う。
- ・季節や時事に合わせた資料の展示や紹介をより充実させ、資料と利用者を結ぶ機会を増やす。

令和7年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	諸富館運営事業	事業期間	平成 17 ~ 年度
担当部署・係名	図書館 諸富館	担当課長名	八谷 小百合
総合計画における位置づけ	政策	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち	
	施策	26自ら学ぶ生涯学習の推進	
	基本事業	多様な学習機会の提供	

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	地域の利用者ニーズに応じた特色ある図書館運営を行うとともに、地域の学校やボランティアとの連携を図り、地域の情報拠点、生涯学習の拠点、市民の交流の場となることを目的とする。				
事業の対象者	市民と図書館利用者				
令和6年度 主な活動実績	<ul style="list-style-type: none"> ・夏・冬のおはなし会とは別におでかけおはなし会を3回実施した。また、定例おはなし会についても、毎月第2・4土曜日に開催した。 ・季節に応じた七夕飾りや雛飾り等の実施や、夏休みスタンプラリー、読書週間イベント等を実施した。 ・広報誌（諸富館だより）の発行 隔月6回（諸富、蓮池、北川副地区に配布） ・職員による「おすすめ本」の紹介 毎月12冊 				
決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	12,834	13,325	13,205	13,541	17,101
うち佐賀市の負担額	11,753	10,533	12,627	12,975	17,101

2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
貸出点数						点
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
56,029	56,432 59,425	56,835 56,235	57,238 51,591	57,641 50,753		

成果指標②						単位
利用登録率						%
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
31.2	32.0 31.7	32.8 32.1	33.6 32.6	34.4 32.6		

3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
③達成できていない	利用登録率は横ばいで目標達成できなかった。貸出点数についても1.6%減少し、目標達成できなかったが、コロナ禍以降の減少傾向は下げ止まった感がある。

今後の改善策、対応策等

市民や地域のニーズに応じた資料の整備、レファレンスサービスの提供に努めるとともに、子どもやその保護者をはじめ、誰もが安心して、かつ、居心地よく利用できる空間づくりに取り組んでいく。また、新諸富町公民館内に移転することで、公民館と連携したイベント等を企画し、利用増に向けた取り組みを行ってきたい。

令和7年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	大和館運営事業	事業期間	平成 17 ~ 年度
担当部署・係名	図書館 大和館	担当課長名	八谷 小百合
総合計画における位置づけ	政策	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち	
	施策	26自ら学ぶ生涯学習の推進	
	基本事業	多様な学習機会の提供	

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	地域の利用者ニーズに応じた特色ある図書館運営を行うとともに、地域の学校やボランティアとの連携を図り、地域の情報拠点、生涯学習の拠点、市民の交流の場となることを目的とする。				
事業の対象者	市民と図書館利用者				
令和6年度 主な活動実績	○図書館資料の充実と書庫の整理（図書購入等受入点数3,073点 除籍点数 3,066点 増減7点）に努めた。 ○図書館利活用推進の一環として「こどもの読書週間」、「七夕飾り」、「大人向け映画上映会」、「おはなしだいすきスペシャル」「夏休み小学生司書のお仕事体験」、「こども映画上映会」「やまとかんまつり」、「春のおおきなおはなし会」、「クリスマスツリー飾り」を実施した。 ○「やまとかん便り」（ブログ）でイベント等のお知らせを発信した。				
決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	23,869	24,972	24,630	25,230	31,473
うち佐賀市の負担額	21,173	19,739	23,177	23,814	31,473

2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
貸出点数						点
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
153,417	154,811 162,284	156,205 146,317	157,599 152,471	158,993 151,659		

年度	目標	実績
R2	154,811	153,417
R3	162,284	154,811
R4	146,317	152,471
R5	152,471	157,599
R6	151,659	158,993

成果指標②						単位
利用登録率						%
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
37.7	38.7 38.1	39.7 38.2	40.6 38.4	41.6 38.8		

年度	目標	実績
R2	38.7	37.7
R3	38.1	38.1
R4	38.2	38.2
R5	38.4	38.4
R6	38.8	38.8

3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
③達成できていない	貸出点数（前年度比約0.5%減）はR5年度から減少し目標達成できなかった。利用登録率は前年度実績から増加したものの目標達成には至らなかった。入館者数（前年度比約5.6%増）に比較して、貸出者数（前年度比約1.1%減）が減少したことが貸出点数の目標未達成の原因と考えられる。なお、一人当たりの平均貸出点数は貸出点数に比べて貸出者数の減少比率が大きかったことから微増（前年度比0.5%増）している。

今後の改善策、対応策等

市民や地域のニーズに応じた資料の整備、レファレンスサービスの提供に努めるとともに、子どもやその保護者をはじめ、誰もが安心して、かつ、居心地よく利用できる空間づくりに取り組んでいく。新型コロナウイルス感染予防の観点から抑制してきた学習室や閲覧台の座席数はほぼ従前の状態に戻しており、今後の利用状況が令和元年以前に戻すことを目標にイベント等を開催していく。

令和7年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	富士館運営事業	事業期間	平成 20 ~ 年度
担当部署・係名	図書館 富士館	担当課長名	八谷 小百合
総合計画における位置づけ	政策	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち	
	施策	26自ら学ぶ生涯学習の推進	
	基本事業	多様な学習機会の提供	

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	地域の利用者ニーズに応じた特色ある図書館運営を行うとともに、地域の学校やボランティアとの連携を図り、地域の情報拠点、生涯学習の拠点、市民の交流の場となることを目的とする。				
事業の対象者	市民と図書館利用者				
令和6年度 主な活動実績	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館資料の充実と除籍により利用者のサービス向上に取り組んだ。(受入れ996点、除籍1,381点) ・読み聞かせやワークショップなど、子ども向けイベントを開催し、親子での来館に努めた。 ・新刊情報やイベント開催について、地域の保育園・学校等に定期的に情報発信を行った。また、自治会長会の協力で、町内全世帯に毎月班回覧を実施した。 				
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	10,150	10,504	10,402	10,672	13,351
うち佐賀市の負担額	9,070	8,303	9,822	10,106	13,351

2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
貸出点数						点
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
22,783	23,497 22,514	24,211 20,342	24,925 16,579	25,639 15,077		

成果指標②						単位
利用登録率						%
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
34.8	35.7 35.7	36.6 36.5	37.5 36.9	38.4 37.9		

3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
③達成できていない	「貸出点数」及び「利用登録率」ともR6目標を達成していないことから、利用者の減少が主な要因と考えられる。コロナ禍以前から減少傾向にあるため、目標値の見直しが必要ではないかと考える。

今後の改善策、対応策等

市民や地域のニーズに応じた資料の整備、レファレンスサービスの提供に努めるとともに、地域団体や学校と連携イベント等を企画・開催していく。

令和7年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	三瀬館運営事業	事業期間	平成 21 ~ 年度
担当部署・係名	図書館 三瀬館	担当課長名	八谷 小百合
総合計画における位置づけ	政策	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち	
	施策	26自ら学ぶ生涯学習の推進	
	基本事業	多様な学習機会の提供	

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	地域の利用者ニーズに応じた特色ある図書館運営を行うとともに、地域の学校やボランティアとの連携を図り、地域の情報拠点、生涯学習の拠点、市民の交流の場となることを目的とする。				
事業の対象者	市民と図書館利用者				
令和6年度 主な活動実績	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館資料の充実に努めるとともに、地域住民にイベントの開催など定期的な情報発信を行った。 ・七夕笹飾り、夏休みがんばりカード、読書週間イベント、ブックリサイクルの実施等、誰もが参加できるイベントを公民館や学校と連携して開催した。 ・子どもを対象にした定例おはなし会（毎月第3土曜日）を実施し、図書館利用の促進に努めた。 				
決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	9,314	7,895	7,818	8,033	10,149
うち佐賀市の負担額	8,640	6,240	7,457	7,608	10,149

2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
貸出点数						点
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
8,740	9,191 7,164	9,642 6,690	10,093 5,431	10,544 5,520		

成果指標②						単位
利用登録率						%
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
34.1	35.0 34.0	35.9 34.0	36.8 34.8	37.6 35.0		

3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
③達成できていない	「貸出点数」及び「利用登録率」ともR6目標を達成していないことから、利用者の減少が主な要因と考えられる。コロナ禍以前から減少傾向にあるため、目標値の見直しが必要ではないかと考える。

今後の改善策、対応策等

市民や地域のニーズに応じた資料の整備、レファレンスサービスの提供に努めるとともに、地域団体や学校と連携しイベント等を企画・開催していく。

令和7年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	川副館運営事業	事業期間	平成 24 ~ 年度
担当部署・係名	図書館 川副館	担当課長名	八谷 小百合
総合計画における位置づけ	政策	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち	
	施策	26自ら学ぶ生涯学習の推進	
	基本事業	多様な学習機会の提供	

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	地域の利用者ニーズに応じた特色ある図書館運営を行うとともに、地域の学校やボランティアとの連携を図り、地域の情報拠点、生涯学習の拠点、市民の交流の場となることを目的とする。				
事業の対象者	市民と図書館利用者				
令和6年度 主な活動実績	職員による夏のおはなし会や児童館でのゴーゴーキッズおはなし会を実施した。また、読書週間イベント、子どもたちを対象とした夏休みスタンプラリー等を企画・実施し、川副館の利用促進に努めた。				
決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	9,391	9,426	9,377	9,701	12,391
うち佐賀市の負担額	8,678	7,451	8,994	9,276	12,391

2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
貸出点数						点
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
23,489	24,256 23,708	25,023 21,065	25,790 17,510	26,557 18,063		

成果指標②						単位
利用登録率						%
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
26.5	27.2 26.7	27.8 26.8	28.5 27.1	29.2 27.7		

3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
③達成できていない	利用登録率は若干増加したものの目標達成できなかった、貸出点数については3.2%増加したが、目標達成できなかった。コロナ禍以降の減少傾向は下げ止まった感がある。

↓

今後の改善策、対応策等

市民や地域のニーズに応じた資料の整備、レファレンスサービスの提供に努めるとともに、子どもやその保護者をはじめ、誰もが安心して、かつ、居心地よく利用できる空間づくりに取り組んでいく。また、市民が図書館や本に興味を持つきっかけとなるようなイベント等を企画し、隣接する児童館にも働きかけて、利用増に向けた取り組みを行っていきたい。

令和7年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	東与賀館運営事業	事業期間	平成 19 ~ 令和 年度
担当部署・係名	図書館 東与賀館	担当課長名	八谷 小百合
総合計画における位置づけ	政策	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち	
	施策	26自ら学ぶ生涯学習の推進	
	基本事業	多様な学習機会の提供	

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	地域の利用者ニーズに応じた特色ある図書館運営を行うとともに、地域の学校やボランティアとの連携を図り、地域の情報拠点、生涯学習の拠点、市民の交流の場となることを目的とする。				
事業の対象者	市民と図書館利用者				
令和6年度 主な活動実績	○定例の「おはなし会」に加えて、冬と春に「特別おはなし会」を実施。また、子どもたちを対象とした「はるのこども本まつり」や「サマーアドベンチャー2024 ～めざせ! トピッ! 加王国(キングダム)～」、カウンター前のスペースを活用した「ブックサイクル(3回)」や「ひがしよか福みくじ」などの各種イベントを企画・開催し、東与賀館の利用促進に努めた。 ○図書等資料の購入(1,261点)を行って図書館資料の充実を図るとともに、除籍作業を強化(3,943点)して書庫の整理に努めた。				
決算の推移 (単位 千円) ※職員人件費は含まない					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	14,145	14,876	14,778	14,999	18,557
うち佐賀市の負担額	12,433	11,759	13,852	14,008	18,557

2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
貸出点数						点
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
47,779	50,220 49,779	52,661 47,079	55,102 45,258	57,543 44,231		

成果指標②						単位
利用登録率						%
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
40.8	41.9 41.3	42.9 41.3	44.0 41.8	45.0 42.1		

3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
③達成できていない	R5年度と比較し、利用登録率は0.3ポイント上昇し、貸出者数も0.2%の増加となったが、成果指標の「利用登録率」及び「貸出点数」はいずれも目標達成には至らなかった。また、一人当たりの平均貸出点数も若干減少しており、目標未達成の大きな要因と考えられる。

今後の改善策、対応策等

市民や地域のニーズに応じた資料の整備、レファレンスサービスの提供にさらに努めるとともに、子どもやその保護者をはじめ、誰もが安心して、かつ、居心地よく利用できる空間づくりに取り組んでいく。また、市民が図書館や本に興味を持つきっかけとなるようなイベント等もさらに継続して企画・推進していく。

令和7年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	久保田館運営事業	事業期間	令和 2 ~ 令和 年度
担当部署・係名	図書館 久保田館	担当課長名	八谷 小百合
総合計画における位置づけ	政策	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち	
	施策	26自ら学ぶ生涯学習の推進	
	基本事業	多様な学習機会の提供	

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	地域の利用者ニーズに応じた特色ある図書館運営を行うとともに、地域の学校やボランティアとの連携を図り、地域の情報拠点、生涯学習の拠点、市民の交流の場となることを目的とする。				
事業の対象者	市民と図書館利用者				
令和6年度 主な活動実績	○ボランティアの方と館職員による「おはなし会」を夏と冬に開催。また、子どもたちを対象とした「このあとよんじやおう～フラワーガーデン～」や夏休みイベントの「くぼリンピック」、秋の読書週間に合わせたイベント「くぼたブックウィーク」、新春に「お巳くじ」などのイベントを企画・開催し、久保田館の認知度向上と利用促進に努めた。 ○開館1周年の節目から「久保田館だより」を発行し、久保田自治会長会の協力を得て、町内全世帯に毎月班回覧を行っている。				
決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	5,262	12,918	11,145	9,590	12,272
うち佐賀市の負担額	5,262	10,211	10,293	9,449	12,272

2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
貸出点数						点
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
17,472	21,300 23,900	21,634 22,136	21,968 21,325	22,302 20,375		

成果指標②						単位
利用登録率						%
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
29.8	30.5 30.7	31.3 31.3	32.0 31.9	32.8 32.1		

3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
③達成できていない	R5年度と比較し、利用登録率は0.3ポイント上昇したものの、貸出者数が1.0%減少することとなり、成果指標の「利用登録率」及び「貸出点数」はいずれも目標達成には至らなかった。また、一人当たりの平均貸出点数も減少しており、目標未達成の大きな要因と考えられる。

今後の改善策、対応策等

市民や地域のニーズに応じた資料の整備、レファレンスサービスの提供にさらに努めるとともに、子どもやその保護者をはじめ、誰もが安心して、かつ、居心地よく利用できる空間づくりに取り組んでいく。また、市民が図書館や本に興味を持つきっかけとなるようなイベント等もさらに継続して企画・推進していく。